



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 さくらインターネット株式会社 上場取引所 東
コード番号 3778 URL <https://www.sakura.ad.jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長 兼 (氏名) 田中 邦裕
問合せ先責任者(役職名) 取締役最高財務責任者(氏名) 川田 正貴 TEL 06-6476-8790
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	24,024	12.3	△1,117	—	△799	—	△551	—
2025年3月期第3四半期	21,397	36.6	2,585	476.3	2,488	678.3	1,642	440.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 △606百万円(-%) 2025年3月期第3四半期 1,583百万円(314.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	△13.77	—
2025年3月期第3四半期	42.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2026年3月期第3四半期	82,618		29,575		35.5	
2025年3月期	81,419		30,257		36.9	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 29,357百万円 2025年3月期 30,055百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 4.00	円 銭 4.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	36,500	16.2	350	△91.6	400	△90.1	200	△93.2	5.00	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	41,890,700株	2025年3月期	41,890,700株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,867,539株	2025年3月期	1,889,458株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	40,014,941株	2025年3月期3Q	38,734,550株

(注) 当社は、「株式給付信託（J-ESOP）」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている今後の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 決算説明資料は2026年1月30日（金）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されますが、アメリカの通商政策の影響による景気の下振れリスクに加えて、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響なども、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要がある状況となっております。

当社グループの属するクラウド・インターネットインフラ市場は、Generative AI（以下、生成AI）に関する動向が活況となるなか、生成AIの活用、クラウドマイグレーション、デジタルビジネスに対する投資の拡大等が予想されており、国産パブリッククラウドへの期待も高まるなかで、今後も拡大が継続すると見込んでおります。

こうした状況のもと、当社グループはシステムインテグレーションから開発、クラウド・インターネットインフラサービスの提供、保守、運用、お客様サポート等をグループ内においてワンストップで提供することで、お客様の「やりたいこと」の実現を支援することを目指しております。現在の48万件を超える顧客と新たな顧客にとってのカスタマーサクセスの実現に注力することで、今後も高い市場成長が見込まれるクラウドサービスの拡大に注力しております。

売上高につきましては、前期からの積極的なGPU投資によるGPUインフラストラクチャーサービス売上の増加や、クラウドサービス売上の堅調な成長に加え、その他サービスの案件獲得による増加等により、24,024,567千円（前年同期比12.3%増）となりました。

営業損失につきましては、クラウドサービスの機能開発や販売促進を強化するための人材投資が順調に進捗したことに加え、GPU関連投資による減価償却費、サーバー保守費用、データセンター賃料やその他サービス売上の販売用サービス原価等が増加したこと等により、1,117,480千円（前年同期は2,585,417千円の営業利益）となりました。

経常損失につきましては、営業外収益としてクラウドプログラムによる補助金収入を計上しましたが、営業損失の計上等により、799,588千円（前年同期は2,488,466千円の経常利益）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純損失につきましては、経常損失の計上等により、551,025千円（前年同期は1,642,271千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

サービスカテゴリー別の売上状況は以下のとおりです。なお、第1四半期連結会計期間より、事業内容を明確に表現するため、サービスカテゴリー名称を「GPUクラウドサービス」から「GPUインフラストラクチャーサービス」へ変更しております。また、物理基盤サービスに含めていた一部をGPUインフラストラクチャーサービスに、GPUクラウドサービスに含めていた一部をクラウドサービスにそれぞれ変更しております。以下の前年同期比は、変更後の数値に組み替えて比較しております。

① クラウドサービス

さくらのクラウド、さくらのレンタルサーバが堅調に推移したこと等から、クラウドサービスの売上高は11,372,412千円（前年同期比9.8%増）となりました。

② GPUインフラストラクチャーサービス

前期からの積極的なGPU投資等により、GPUインフラストラクチャーサービスの売上高は4,638,938千円（前年同期比13.9%増）となりました。

③ 物理基盤サービス

ハウジングサービス、専用サーバサービスの利用減少等により、物理基盤サービスの売上高は2,332,363千円(前年同期比5.6%減)となりました。

④ その他サービス

官公庁大口案件の獲得等により、その他サービスの売上高は5,680,853千円(前年同期比26.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,199,393千円増加し、82,618,864千円(前連結会計年度末比1.5%増)となりました。主な要因は、生成AI向けサービス用サービス機材およびコンテナ型データセンター等の有形固定資産の増加等によるものです。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の負債の合計は、前連結会計年度末に比べ1,881,707千円増加し、53,043,797千円(前連結会計年度末比3.7%増)となりました。主な要因は、石狩データセンター増床やサービス用機材等にかかるリース債務、及び生成AI向けサービス用機材調達にかかる借入金の増加等によるものです。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ682,314千円減少し、29,575,067千円(前連結会計年度末比2.3%減)となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、生成AI向けサービス拡充や組織再編による営業体制強化が功を奏して複数の大口案件を獲得していること、および新たに設置したB200 GPU約1,100基を国内大手企業向けに2月より提供開始し第4四半期の売上寄与を見込んでおります。これらを踏まえ、2025年7月28日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した通期連結業績予想を据え置くことといたしました。

なお、今後の業績動向に応じて業績予想に修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,489,223	12,242,841
受取手形、売掛金及び契約資産	7,577,863	3,209,464
商品及び製品	30,845	461,792
仕掛品	33,278	37,509
貯蔵品	468,449	523,094
その他	4,161,356	5,636,488
貸倒引当金	△16,423	△21,892
流動資産合計	41,744,592	22,089,296
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,282,028	8,816,782
工具、器具及び備品（純額）	16,456,644	26,662,788
リース資産（純額）	7,727,951	12,185,318
その他（純額）	3,002,921	3,549,686
有形固定資産合計	33,469,545	51,214,577
無形固定資産		
その他	1,259,893	1,831,062
無形固定資産合計	1,259,893	1,831,062
投資その他の資産		
その他	4,950,770	7,489,100
貸倒引当金	△5,332	△5,172
投資その他の資産合計	4,945,438	7,483,928
固定資産合計	39,674,878	60,529,567
資産合計	81,419,470	82,618,864

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,675,464	816,725
短期借入金	9,261,668	8,255,000
1年内返済予定の長期借入金	2,649,408	5,323,383
未払法人税等	1,511,659	104,460
前受金	6,147,881	6,588,892
賞与引当金	663,426	367,872
役員賞与引当金	53,235	—
その他	18,384,747	13,343,426
流動負債合計	40,347,490	34,799,760
固定負債		
長期借入金	3,154,471	6,553,073
リース債務	6,654,972	10,666,303
資産除去債務	828,955	833,521
株式給付引当金	90,515	86,771
役員退職慰労引当金	50,638	68,333
退職給付に係る負債	30,000	32,250
その他	5,046	3,782
固定負債合計	10,814,598	18,244,036
負債合計	51,162,089	53,043,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,283,167	11,283,167
資本剰余金	10,577,023	10,649,910
利益剰余金	9,177,688	8,465,573
自己株式	△1,106,853	△1,094,048
株主資本合計	29,931,026	29,304,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,597	32,906
為替換算調整勘定	11,643	13,397
繰延ヘッジ損益	11	6,900
その他の包括利益累計額合計	124,253	53,204
非支配株主持分	202,102	217,259
純資産合計	30,257,381	29,575,067
負債純資産合計	81,419,470	82,618,864

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位:千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	21,397,057	24,024,567
売上原価	14,081,549	18,986,657
売上総利益	7,315,507	5,037,910
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	1,661	5,393
給料及び手当	1,575,035	2,221,098
賞与引当金繰入額	111,587	157,693
役員退職慰労引当金繰入額	—	17,694
退職給付費用	—	2,250
支払手数料	1,024,306	1,197,327
その他	2,017,499	2,553,934
販売費及び一般管理費合計	4,730,090	6,155,390
営業利益又は営業損失 (△)	2,585,417	△1,117,480
営業外収益		
受取利息	2,807	34,645
持分法による投資利益	19,571	58,585
貸倒引当金戻入額	493	—
補助金収入	96,948	522,166
その他	85,001	84,784
営業外収益合計	204,822	700,182
営業外費用		
株式交付費	109,528	—
支払利息	177,470	377,125
その他	14,774	5,164
営業外費用合計	301,773	382,290
経常利益又は経常損失 (△)	2,488,466	△799,588
特別利益		
固定資産売却益	347	60
投資有価証券売却益	—	137,386
国庫補助金等収入	5,332,444	6,283,839
特別利益合計	5,332,791	6,421,286
特別損失		
固定資産売却損	—	2,080
固定資産除却損	9,492	13,724
投資有価証券評価損	29,999	—
固定資産圧縮損	5,331,971	6,283,839
特別損失合計	5,371,463	6,299,645
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	2,449,793	△677,947
法人税、住民税及び事業税	931,981	40,703
法人税等調整額	△126,510	△182,783
法人税等合計	805,471	△142,079
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1,644,322	△535,867
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,050	15,157
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	1,642,271	△551,025

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,644,322	△535,867
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72,574	△82,232
繰延ヘッジ損益	6,922	6,888
為替換算調整勘定	1,852	1,753
持分法適用会社に対する持分相当額	2,613	2,542
その他の包括利益合計	△61,185	△71,048
四半期包括利益	1,583,136	△606,916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,581,086	△622,074
非支配株主に係る四半期包括利益	2,050	15,157

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、インターネットインフラ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	3,291,665千円	5,141,406千円